大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

夕刊
新京日日新聞
定價 一箇月金一圓 / 郵稅 一箇月金十八錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話〇〇三・三五二二番
發行人 河本 勇
編輯人 松本 二郎
印刷人 谷 啓

日本橋通驛前
中谷時計店
電話三八五四

抗議に牽制されず飽くまで邁進
中銀の特産買付問題につき 山成副總裁は語る

大連特産三團體の抗議により問題となつてゐる滿洲中央銀行の特産買付問題並びに附業分離に關して山成副總裁は語る

中銀の特産買付け問題については大連特産團體の陳情があつた際に虚心坦懐に中銀の立場を説明し充分諒解して戴いた心算であり同問題が更に繼續紛糾するものとは思つて居ない、實業局の特産買付方針は舊官銀號の平均買付七萬車の四分の一を目標に最大限度一萬七八千車、範圍の寧ろ消極的な買付方針を持續し來つたもので、全滿特産出廻十三四萬車に對し僅か一割強に滿ぎず何等特産買占め等非難を受くべきものでないと確信するから如何なる反對運動にも牽制をうけることなく初期の方針に從つてやつて行くはかりだ、從つて呼海、齊克沿線を始め、黑省奥地の買付も續行する心算だ、また中銀の手持を云々するものもある樣だが無方針に買溜をする程策なし樹ひではないから心配御無用だ

自分の見解では中銀の買付け手控へを利して進出して居る滿洲國側特産商及び外商筋の積極的買付けか中銀のそれと混同せられて居るのと大連に於ける仕手關係が反對運動の動因をなしてゐるのではあるまいかと思つてゐるが、實業局だつて特産商には違ひない、要するに同業者間の競台ひに過ぎない、まあ目下中銀は輸出に於ける日本の立場に等しいもので、正道を踏んで居る中銀が認識の不足から來る不當の非離を受けることは迷惑至極だ　一車の買付けもして居ない下九臺で中銀が一俵も殘さず買占めを行つたと誤報されて居る等はその適例である

中銀の附業分離、獨立は既定方針に從つて着々具體的に進行して居り、社規によつて本年六月三十日迄に分離せしむることは言ふまでもない、特産業務に關しては特産會社の設立その他數案を持つてゐるが最後的決定をみた譯ではない

中銀總會開催期日は月末となる筈で營業成績は豫想以上の好成績を得るものと確信してゐる

中銀紙幣平均高

中銀紙幣發行毎週平均高表

自　大同二年一月二十日
至　同年同月二十六日　圓

發行額	一五五、三一一、六六七・五五
準備	八八、二五三、六四九・一〇
保障	六六、八五八、〇一八・四五

朝臺樺、南洋の貿易額

〔東京十日發國通〕拓務省發表一月中の朝鮮、臺灣、樺太南洋の貿易額は左の通りである（單位千圓）

總輸出額	三、二二一
總輸入額	一〇、一一一
合計	一三、三三二
入超	六、八八九

前年度同期に比し總輸出六一八、總輸入一、三〇三、總計一、九二一何れも増加

尚ほ關東州は

輸出	四三、三三三
輸入	二九、三四六
出超	一三、九八六

二月上旬貿易狀況

〔東京十日發國通〕二月上旬十六港貿易旬報概算（單位千圓）

輸出	四二、二五二
輸入	六二、六九七
入超	二〇、四〇三

滿洲國々境に稅關分館新設
稅關網の完成を期す

滿洲國財政部稅務司では回收後の全滿各地の稅關改善に努力し異常な進展を見せ、東はポグラ、西は滿洲里、北は黑河の北滿方面が討伐完了と共に輸出入に依る收入增加の好成績を示しつつあるが、南滿海岸線は國內の發展と共に現在までの稅關數では密輸の防止意の如くならず、加へて海路を利用して北支より匪賊に武器等の供給をなしつつある實狀に鑑み、鴨綠江より大連に至る海岸に莊河外二ケ所、朝鮮國境線に臨江外四ケ所の稅關分館を新設し、國境警備隊と協力して武器、貨物の不正入國を防ぎ以つて稅關網の完璧を期する事となり、目下これが準備中であるから三月末か遲くも四月初旬には事務開始を行ふ筈である

順調の一途 關稅收入

滿洲國關稅收入は全滿關稅接收以來順調の一途を辿り本年七月一日より十二月末日に至る輸出入稅、同附加稅、轉々稅並に噸稅の大同元年度上半期總收入は一千三百六十萬八千六百三十二海關兩に達し前年同期の一一二八十一萬六千六百十二海關兩に比して七十九萬二千二十萬海關兩の增加を示し元年度豫算四千六十萬に對し半期一〇五パーセント九十二萬九千四百七十五圓の豫定超過を見せて居る

△前年同期　海關兩

大連	五、四四七、三二一、九六六
安東	一、八九九、九五三、三二九
營口	二、四三六、八四四、四一〇

△前年同期

大連	三、三五一五	五八八、七四四
安東	三、六九七	四三七、一一四
營口	三、七九九	三八三、九〇〇
濱江	四、三六六	七七七、一二〇
龍井	二五七	〇九四、五二〇
琿春	三三六	六〇七、六三五
計	三六、〇八一	四三六、〇一一

大連	一五、二六九	七〇六、七〇四〇
安東	三、六〇二	一三三、三三三
營口	三、三七七	八一四、三三〇
濱江	三、二四一	九一六、三三〇
龍井	五九六	七五九、三二〇
琿春	一二一	三五九、八五〇
計	三六、七二一	七八〇、五八三

本年一月中の稅收よ

大連	二、三五四	八九六、四三三
安東	四八〇	三九五、四〇
營口	八三七	二八九、一〇
濱江	一九九	二五四、二二〇
龍井	二五	七七八、〇九〇
琿春	一一	六五七、五〇〇
計	三、八二六	九九九、九三三

で、安東、濱江、琿春等も格段の增收を見せて居り、元年度總稅收入は四千五百萬圓に達するものと觀測されて居るなほ昨年三月一日滿洲國建國以來十二月までの總關稅收入を通算すれば二千六百二十七萬二千七百八十海關兩で、前年の二千六百八萬二千七百二十六海關兩に比し十九萬三百五十四海關兩の增收を示して居る右を詳記すれば左の如し

濱江	二、八一〇	五六六、五八
龍井	二七九、六九一	五五〇
琿春	一三一	〇八二一〇
計	三八、八六六	六二三、〇一八

右を全滿各稅關別に示せば

海關兩

大連	八、一三一、六三〇	四〇〇
安東	一、八三三、九七三	九七〇
營口	三、〇六〇、六四二	七〇〇
濱江	一、一〇六	〇四五、五〇〇
龍井	三三四、九六九	〇八〇
琿春	六三三、三八二	四〇八〇
計	一三、六〇八	六三二、九六〇

で安東、濱江、琿春の三稅關をのぞき、全部增收の跡を示して居るが、安東稅關の減收は海關接收前後半公然と行はれた大量密輸によるもので、濱江稅關の減收は北滿兵亂による東支各線の長期に亘る杜絕並に水害によるものであるが

全滿にわたる
現大洋票の大移動

毎年特産物の出廻取引期に入ると現大洋の動きが盛んになるのは通例であるが、今期出廻期に於ては銀高と異狀なる銀價の變動により未だ曾つて見ない現象を呈して居る、即ち昨年七月から今年一月迄の半ケ年に於て總數一包三千元七千八百五十二個二千三百五十五萬大千元の巨額が滿鐵の各地主要驛に發着してゐるが新京到着三千二百四十六個、九百七十三萬八千元を筆頭に四平街一千三百九十八個、開原一千二百四十七個、范家屯八百三十一個、公主嶺六百三十十個、鐵嶺三百六十六個、（以下略）といふ順でお大部分は大連、奉天から發送されたもの、大連から總數六千六百四十個、一千九百九十二萬元奉天から八百八十個、二百六十四萬元である斯くの如き巨額の現大洋の移動は一に滿洲國經濟界の素晴らしい活躍を物語るもので、中央銀行では斯くの如き全滿に亘る現大洋の大移動を重大視し、其の推移に注意を拂つてゐる

新京市內の土地測量開始

新京特別市政公署では新京市內の土地測量に着手することとなり、目下民政部に申請中であるが不日許可有り次第開始すること、右測量には滿鐵より測量技師

大連港輸入貿易 一月も依然旺盛

大連埠頭事務所調査による一月中の輸入狀態は物價の漸騰と爲替引台有利さにより內地及上海よりの麥粉輸入は益々旺盛を極め加ふるに米國よりの多量の揮發油輸入と蜜柑、硫鋼、麻袋、木材、礦石等引續き强調なりしため益々盛況を呈しその數量十五萬四千八百五十基噸に達し前年同月の八萬九千八百九十一基噸に對比すると實に七割二分の激增である、その取扱船舶は二百四隻で前年同月より二隻增加である主要輸入品を示せば左の如し（單位基噸）

品名	本年一月	前年同月比增減
麥粉	三三、一一五六	三三、七三一增
木材	一三、三三三	一二、六九六增
鐵、鋼、並に其の製品	一〇、六三五	三、六三七增
麻袋	七、〇六〇	一、八六五增
棉花	一、八三三	六三九減
砂糖	四、九九一	八〇〇八減
紙類	五、六六四	三三四增
石油類	九、六〇四	六、六六二增
綿糸布	三、九九一	一、一三三減
礦石	四、五三三	八〇三增
蜜柑	三、一〇一	一六、六三三增

英國の利權獲得說
熱河問題に關し

〔北京十一日發國通〕熱河問題で英國が俄かに慌て、出した裏にに學良の泣付きがあることは勿論、何等か表面想像し難い利權問題さへ絡まつてはゐないかと見られる

海の外から

□世界一の大橋　サンフランシスコ港では灣內の小島を利用して對岸のオークランドに架橋計書を立て愈々來る二月着工する事となつたが、被長十哩水面よりの高さ三百呎で、汽船は自由にその下を航行出來る、總計費七千五百弗とは流石に米人だけある。

□アイス眞空魔法瓶　米國ではアイスクリーム保存の眞空魔法瓶が發明された。その中に入れると十二時間は原型まま保存出來ると。

□惡雲拂ひの花火　羅乙の農村地方に農作物の增收を計る爲め花火打ち揚げ法が出來た。即ち雨や風を呼ぶ惡雲が出て來るや早速イロシを揚げて逐ひ散らすのだ。

印刷機械及材料
各種印刷と製本
卸小賣　北原紙店
電話｛二一四一 二二四〇 三三七九

怪人凱歌

（舞臺上演 映畫化）（百四十四）

須藤鐘一（畫）瀧　秋方

大道易者（七）

石川老看守は、最初、汐見が脱獄者の派遣を請よことになつてゐるらずにゐるとは……

驚ろいた時から、何故ともなく同情して、折にふれては其の身の上話しを聞いたり、彼が獄中で話したものを讀んだりした結果、彼に氣の毒な其の境遇を知り、憐れみの情は一層募るのであつた。

――つまり、矢橋裁判長の家庭の犠牲となつて、汐見は無政府主義者の渦中に卷きこまれたのであるが矢橋家にとつて、汐見が此の姿でゐては頗る都合が惡かつた。醜悪なる緣故事件の一味と疑はれた彼を、矢橋裁判長は好機逸すべからずと、最重刑の十名中に加へてしまつた。だが、良心の苛責には堪へられず、遂に職を辭して故郷に歸るべく決心したのである。……之れが恐らく矢橋裁判長辭職の眞相であらう。

石川老看守は、世の中の事が如何に出鱈目で歪められてゐるかといふことは、長い六十餘年の生活

で知り過ぎる程知つてゐるので、それを今更驚くことも、悲しむこともなかつた。唯、汐見の身の上を哀れに思ふだけで、積極的に之を救ひ出すことの出來ない、自分の不甲斐なさを口惜がるばかりだつた。

三宅島の牢獄は、その當時一種の國外放逐の意味で、重い國事犯人を監禁する場所となつてゐた。ここへ一度送られた罪人は、再び本土を踏むことなくして、孤島の果てに其の餘生を送らねばならなかつた。

大赦特赦の恩典も此島の罪人には少しも適用せられなかつた。されば此の牢獄はまるで底無し井戸のやうに、一度其の中へ陷つたが最後、もう抜け出ることが出來ないのである。

石川老看守は、よく此の事情を知つてゐるので、今、久しぶりに狹くるしい監房から引き出されて汽船の船室に入れられた主義者たちが、先々の事も考へずに、打ち寛いで談笑してゐる樣を見ると、堪えず憫憐に堪んだ。

『可哀相な人たちだ！自分たちが底無し井戸へ落ちて行くとも知らずにゐるとは……』

斯う思ふと、石川はいつしか眼がしらが熱つくなるのを覺えた。彼は老ひると共に、ますます氣が弱くなり、鬼と呼ばれる獄吏どには初めから適任者ではなかつた。

夕凪ぎの海には、入り陽の日しがきらきらと美しく映じた。東京灣を出はづれる頃までは、油を流したやうに海上は穩かで、空のきらびやかな夏雲は、次第に光彩を縮めて、後ろに黄昏の色に包まれて行くのだつた。

之れまで監房から外へ出るには嚴重に手錠をかけねば、一歩も踏み出す事を許されなかつた人たちも、船中ではもう何處へも逃げ出す懼れがなかつたので、自由に起臥することが出來た。

たとひ海に投身するものがあるかも知れぬので、三人の看守は絶えずそれを警戒してゐた。

六時に夕飯がすむと、みんな船室でゴロゴロ寢ころんでゐた。

三四人、甲板に出たものもあつたが、間もなくそれ等も室の方へ降りた。汐見だけは、テントの下に佇んで、いつまでもあたりを眺めてゐた。

夏の日は長く、七時を過ぎてもまだ四邊は明るかつた。

『おい、汐見、何をしてるんだ。もう下へおりないか？』

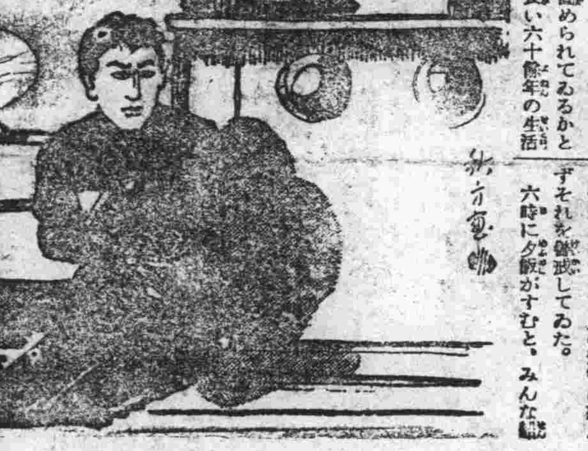
と、石川看守が聲をかけた。

『はい。――』と、汐見は返事だけで、まだ動かうとはせず、『これが一生の日本の見納めかと思ひますと、一分間でも長く見ておき度いやうな氣が致しまして……』

躊躇するやうに云つて口のほとりに淋しい笑ひを浮べた。

『さうか、それもさうだな。然し一生の見納めといふ譯はない。君の罪が冤罪であることは、私もよく知つてゐるから、陰ながら君の爲に祈つてゐる。然し貴方は御承知だから、きつと其のうち晴天白日の身になつて、歸ることが出來るにちがひない。……それまでは決して短氣をおこさず、辛抱するんだよ』

と石川老看守が慰め顏にいふ。



日日案內
三行 一回金五十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
被雇度 一回金三十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

質は三浦屋
貸出勉強、保管確實、
新京祝町三丁目三(開花前)
三浦屋質店
電話三七七五番

急告
襖 張替 新調
迅速、叮嚀
大勉強
長春東二條通十六番地
文藻堂 青井表具店
電話三四六四番

造花及生花
神佛具
道具一切
加藤葬儀社
新京祝町二丁目
電三一〇八番

印刷
新京朝日通り
三友社
電話三四三八番

都山流 尺八 指南
初心の方歡迎す
師範 西田方山
(ヤマトホテル裏)

圖案
〇一般廣告圖案
〇背景圖案其他
富士町六ノ二
萬合公內
ヒカル廣告社

▲職業紹介
無職ニ生活ニ困窮シタル者ヲ救濟ス並ニ求人求職者ハ無料紹介ス
新京勞動保護會

洋帳簿 各種製本專門
三笠町三ノ九
三省堂製本所
電話三三三四番

めがねの御用は
金華堂へ
吉野町二丁目
電話二六四五

小口金融
月賦、日賦、其他
御相談に應じます
新興社
祝町二丁目四番地
(西本願寺向右隣)

日本刀劍(鑑定無料)
新古刀、研、白鞘本造拵付率
刀剣製及管買打粉、丁字油、
(鍔也)(槍と薙刀)
長春館町小學校前
井上示現軒
電話三一〇三番

ほねつぎ專門
今辨慶療院
新京室町公会校前

電話貸ます
御用の方は
電話三三七〇番へ

びじょうぶどう酒
赤玉ポートワイン
冷込みは患ひの元！
寢がけ起きがけ外出の後先……赤玉召して暖うはつらつ存分活動なさい！

歸院御挨拶
舊臘から新年に亘り旅行中で有りましたが本日歸院從前通り一般診療の儒に應ず
新京三笠町一丁目（大和ホテル裏門通り）
東京齒科醫學士 アンリーゴールデス
安利齒科口腔科醫院
電話三二六二番

「新京一の機械工場開業」
各種機械設置並に設計製圖
營業種目
鐵工 暖房 建築請負 自動車修繕
發動機 ウオシントンポンプ 電氣時計 修繕請負 諸機械 マシンツール
長春鐵工所
東三條通六十番地
日本領事館前
取次電話二六四八番

京
自二月十五日
至二月二十八日
冬物一掃大廉賣
物價暴騰を度外視し……シカモ是れからといふ春向新柄をも加へての大英斷！
併に 婚禮衣裳大特賣會
赤札付き 大特價品 山程……お早いがお德……
新京日本橋詰
新京百貨店 吳服部
電話代表 三七三 一六一 番

和協を捨て第四項勸告手續きへ急ぐ聯盟

而もその責任を日本に嫁せんとす
代表部の引き揚げ準備も脫退も既に覺悟

〔東京十一日發國通〕十九ケ國委員會の態度硬化で聯盟に於ける日支紛爭事件は、最早第十五條第三項和協交渉の見込絕望となり第四項の勸告手續き實施への最短コースを急ぎつゝあり、外務省でも直ちに第四項に屬する準備を開始したが次の如き對策を建てゝ居る

一、九日附の十九ケ國委員會通牒に對する帝國政府の回答は代表部よりの請訓を得た上、大体來週早々十三、四日頃發送すべく、之は聯盟に對する第三項に依る和協交渉斷絕を意味するものである

一、第四項の勸告案が總會に附議された場合、我方は左の方針を採り第十五條に依る反對意見の陳述書を公表し、以て本紛爭處理に際し帝國の採れる修正案の所以を中外に宣明する、此迄持續し來つた第十五條全般に對する留保を斷然撤回したる上堂々總會に出席し反對投票を行ふべし

一、勸告案內容如何に依つては直ちに代表部の引揚を命じ、勸告案に於て滿洲國存續を正面から非議する時は聯盟に對し正式脫退し、通告を行ふ

一、帝國政府が聯盟を脫退するに於てはベルサイユ平和條約の規定に根本的の變更要求せざるべからず、即ち同條約調印國中日米の如き兩大國が聯盟の例外にある以上同條約の規定により生れた國際聯盟が不當に課せられた國際間の權利義務を强制することは、之を無條件に見逃し得ざるところである

各場合に對する帝國の準備を進む

〔東京十一日發國通〕十九ケ國委員會の滿洲自治領案に關する質問書に帝國政府は全面的否定回答をなし、對滿國策の不動なる旨を主張するに決定し居るが、右回答書提出の結果聯盟と正面衝突し、十九ケ國委員會が和協失敗の責任を我が國に嫁し、第四項の適用を急ぐにおいては其の際我が國では代表部引揚げの外なき事態となるかも計られないが外務當局は我國策に反する樣な案件に對して默過出來ず帝國の面目保持の爲には脫退も亦已を得ぬとの意氣を見せ

一、十九國委員會が我回答書を非難の場合

一、第四項正式決定の場合

一、第四項による勸告案を內示の場合

一、勸告後報告書が總會上程の場合及最後票決に附された場合と召集の場合

に處すべき抗爭態度に就き愼重熟議し遺憾なきを期する事となつた

我が代表部の請訓內容

〔東京十一日發國通〕我が代表部は十日午後六時より開かれた首腦部會議に於て十九ケ國委員會の質問に對する回答文の起草を終へたので、直ちにこれを本國政府に請訓したが其の內容は左の如きものと信ぜらる

一、問題のリットン報告書第八章第七原則に對しては和協委員會の成立後同委員會で論議さるべきものと信ず

一、然るに我が根本方針たる滿洲國の獨立並びに承認が滿足なる解決なりや否やを和協委員會の成立せざる前に明言せよと言ふは日本の立場を毀損せんとするものである

一、斯くては和協を不可能ならしめるもので其の責は聯盟にある

和協失敗の責が聯盟にあるを言明
帝國政府の回答案文骨子

〔東京十一日發國通〕回答文案骨子左の如し

一、日本の立場は擧ねて御諒承の事と信ずるが貴下に對し改めて御答へするとの前書を附す

一、ドラモンド事務總長は既に報告書の如く、和協失敗の責めを日本側に負はさんとする魂膽に發するものなるに鑑み、我が回答は特に此の點に留意し、和協失敗に歸せしめたのは聯盟にある點を主張する字句を以つて指摘せんとす、即ち聯盟自らが第三項の手續きに移らんとするものなる事を逆に指摘すべく努める事

一、回答案文は別電の如くなるが右に對し十分考究の上何分の御回訓を請ふ

十九ケ國某委員と記者の一問一答

〔ジュネーヴ十一日發國通〕十九ケ國委員會中の有名な某氏は本日記者と會見し十九ケ國委員會の態度につき左の如き問答を爲した

記者問　十九ケ國委員會は日本から肯定的な回答を期待し、今回の如き書翰を送つたのか

答　そうではない

問　それでは和協の望みなきを見越して送つたのか

答　晩かれ早かれ和協が自明なると信じてゐる

問　ドラモンド書翰は聯盟の策略であると信ずるが如何

答　策略かどうかは知らぬが和協失敗の責任問題に關係してゐることは事實だ

問　日本に妥協失敗の責任を歸せんとして提出したものと信ずるが如何

答　賢明な日本人としてはさう考へるのが當然であらう

問　我々の觀るところでは十九ケ國委員會討議には歐洲自體の政策が多分に折り込まれてゐると思ふが如何

答　いかにもその通りである。委員會中のある國は日本であり、或る國は支那であるお互ひの問題を警戒してゐるが何時も歐洲が問題を討議してゐるのだ

問　九日あの書翰を發したのは英國代表と聞いてゐるが如何

答　左樣に思ふ

何故に英國が對日態度を急變したか

〔ジュネーヴ十一日發國通〕十九ケ國委員會が九日の會議で帝國政府不動の方針に對し重ねて質問を提出するといふ非禮極まる處置に出でたのは英國代表の活動に基くものとされてゐるが、英國代表が從來の比較的穩健な態度を放棄した背後には左の如き事情が伏在するものと觀られる

一、交渉委員會に米國を招請のする案を拒絕され最後に和協手續の斡旋に見切りをつけた事

一、聯盟は一方英國外交政策の根幹を爲すものであり、更に小國側の空氣から見て獨り英國だけが突張つても役に立たぬと觀念した事

一、傳へられる英米密約說

一、熱河問題が平津地方に波及するを極端に恐れてゐる事

一、支那各地の英貨ボイコットを恐れてゐる事

米露及九國條約國を入れ
交渉委員會を構成せよ

〔ジュネーヴ十一日發國通〕交渉委員會は總會の指名を以つて任命する事となつたが、起草委員の大多數は右交渉委員會には米、露及び九ケ國條約調印國並びに十九ケ國委員會委員を以つて組織すべきであるとして居る

交渉委員會の成果如何へ
世界の視聽は集まる

〔ジュネーヴ十一日發國通〕昨日の起草委員會で組織するに決した交渉委員會はその性質もその任務も聯盟創始以來全く劃期時代的の新しい試みであつて、しかもこれが目標とする日本は五大理事國の一つとして重要な立場を占める國であり、豫てからの趣旨に基き絕對的原則として第三者の介入を許さぬ建前を保持すべく、若し勸告案がそのまゝ通過すれば聯盟史上空前の大冒險へ捲き込まれる譯でジュネーヴに關心を有するものは今や非常な注意を拂ひ始めた

我代表部重大決意

〔ジュネーブ十日發國通〕九日午後松岡ドラモンド兩氏の會見で、協和手續きへの努力を打切つた我代表部は、九日以來一切外部との折衝を打切りドラモンド氏の書翰に對する回答を出せば後は四項に依る報告の完成する迄靜觀を續けることに決して居る回答はオランダ公使齋藤博氏の手で既に脫稿して居り、十日午後若しくは夜首腦部會議に掛け何時でも十九ケ國委員會に提出出來る用意を整へて居る

代表部への回訓
御裁可を經て發送

〔東京十一日發國通〕齋藤博氏の起草にかゝる回答書の代表部案は本日午後到着し、內田外相から首腦部に配付し、十二日中に首腦部會議を開き、決定の上十三日閣議を經て上奏御裁可の上、同日夕刻松岡代表宛回訓の筈

米國の招請を
起草委員會で可決
交渉委員會の權限

〔ジュネーヴ十一日發國通〕昨日の起草委員會では第十五條第四項に依る勸告實行期間即ち交渉委員會の權限及び機能を明確ならしむべく法律論が闘はされ、議論百出して容易に纏らず其の內辛うじて意見の一致を見た事項は左の通りである

一、十九人會の第十五條第四項に據れる決議案の主旨に鑑み非聯盟國特に米國を參加させ度き意向を殆ど全員が有し居る爲め、交渉委員會成立の上で正式に米國を招請するだけの餘地を勸告文中に留め置かんとの意見に對し反對者無く、此の點適當な伸縮性ある字句を挿入することゝなつた

但し勸告中には正式招請の意思を容れず、原則的に挿入するのみ。

一、交渉委員會は任務遂行上事業の範圍を二分して政治問題は自ら扱ひ、法律問題例へば二十一ケ條條約問題併行線問題などはヘーグ國際司法裁判所に扱はせる意向には大体異議なきも、但し具体的手段としては種々の困難が豫想されて居り、研究必要といふ事になつた

勸告案裁決さるゝも
制裁適用は困難

〔ジュネーブ十一日發國通〕第十五條第四項に基づく報告書を表決に附する最終總會の議事進渉の歩調から見て來週中に開くことは困難で二十一日說が有力となつてゐる

總會は之を二回に區切らず一回に片付けると言つてゐるが日本代表部としては勸告案の內容次第で右總會で重大決議を表明するが乃至從來と同樣日支紛爭事件に十五條の適用を認めぬとの立場を堅持して棄權するか孰れかの途を選ぶであらう、もつとも四項に基づく報告書の表決には當事國の投票は何等法律的效力がない、而して帝國政府が報告書を承認しない場合と雖も聯盟が唯單に第十六條の制裁規定を適用することは聯盟規約の明文上からして全く不可能で問題は紛爭當事國の代表者を除き總會全員の同意を得た時始めて決議に服從すべき義務が發生し、右決議に違反した場合第十六條の制裁規定が發動する譯である、總會の閉會中若しくは其後熱河問題が始まれば反對的武力行動に訴へたものと看做し何等かの手續きに出るかも知れないが、然し第十六條の制裁規定を如何に適用するかは法理上幾多疑義あり、又事實上十六條の規定をそのまゝ適用することは不可能である

委員會質問に對する
帝國の回答

〔東京十一日發國通〕十九ケ國委員會質問書の回答に關し外務省では十日午後四時有田次官、白鳥情報部長等協議の結果滿洲國の獨立とその承認が問題解決の唯一の法なるを宣明すべく飽迄嚴重を要すとて代表部起草の文案を其中せしめてこれを法制家に審議せしめ或は別個に本省にて起草し、改めて代表部に訓電する事に意見一致し午後六時松岡代表宛其の旨訓電した

熱河問題に付き
聲明書を發す
―責めは學良にあり―

〔ジュネーヴ十一日發國通〕代表部では熱河問題で左の聲明書をドラモンド事務總長の手を經て聯盟に通告し新聞方面にも發表された

一湯玉麟は滿洲國獨立宣言に署名して居り熱河は滿洲領域なる事明らかである

一學良軍の熱河擾亂は愈々顯著で支那の侵入正規軍は十八萬に達せんとし開魯は危險である

一學良は再三の警告に對し依然改めず

一日本は日滿議定書の義務に依り軍事行動の餘儀なきに至りたるものにしてその責めは學良にある

九國起草委員會
結論を見ず翌日再開

〔ジュネーヴ十日發國通〕十日の九國起草委員會は午後六時半開會七時五十五分迄報告書草案の審議を繼續したが多くの進捗を見ず、殊に交渉委員會の權限並びに屬性につき意見が分れ結論に達せず、十一日午後三時半再開する事として散會した

滿洲國政府
外交部顧問に訓電

聯盟の情勢が和協を棄て規約第十五條第四項に基く勸告案を作成せんとするの現狀に鑑み、滿洲國政府に於ては既にかくまで滿洲國の獨立維持のため、一路建設に邁進するが更に十一日午後五時滿洲國外交部に於ては在ジュネーブ滿洲國外交部顧問ブロンソンリー氏に對し左の如き訓電を發し聯盟の進むべき動向並に滿洲國が如何なる事情權力によつても嚴然として動かし得ざる既成國家なる事實を說明せしめ且つ聯盟に對し深き反省を要求することゝなつた、而して今回の滿洲國の聯盟に對する態度は熱河問題を控へ極めて重大なる決意のもとになされたものと推察されてゐる

要領訓電

「滿洲國官民は國際聯盟の滿洲國に對する無理解なる態度に何等關心を有するものに非ず、當國は聯盟の行動如何に拘はらず、建國宣言の主旨に從ひ王道樂土建設に邁進する堅き決心を有す現に熱河を除く各地の匪賊は全部討滅し盡し近く熱河に於ける討伐事業の完了と共に理想實現に近づきつゝあることを喜ぶものなりこの事實を無視せんとする聯盟の行動は遺憾なれ共右は我々の建設計畫に對し微動をも與ふるものに非ず、この事實を各國代表に知悉せしめると共に事態が貴下をしてジュネーブ引揚の已むを得ざるに至らしむる時には日本代表部と協調を保ちて行動され度し」更に滿洲國政府に於ては世界の輿論は聯盟のみに非ざることを信じ、歐洲大國の裏面的支持を期待し結局極東に關する限り日本の主張の如く世界は此の動向に傾くものと信じてゐる

宇佐美最高顧問
今夕初の新京入り

滿洲國國務院顧問宇佐美勝夫氏は前朝鮮總督府政務課長神尾弌春氏と同伴十二日午後八時着任するが本日は日滿大官に挨拶をなしヤマトホテルに宿泊、十三日は國務院に初登廳、次いで執政府に於て特任式が行はれ、午後よりの國務會議に出席直ちに國務顧問としての要務に就く筈である

入滿に際して
聲明書を發表

〔奉天十一日發國通〕滿洲國國務院顧問に就任した前資源局長宇佐美勝夫氏は神尾秘書官を帶同して十一日午後一時奉天着列車にて來奉、奉天に下車したが氏は入滿と共に左の如きステートメントを發表して其の抱負を披瀝した

不肖圖らずも今回滿洲國顧問の要職に就く顧みるに一昨秋の事變を楔機として多年滿洲の地に蟠居して暴威を逞うせる東北軍閥は日本皇軍の爲全く驅逐せられ玆に累年の至告より解放せられで、三千萬民衆の興起となり、王道主義の理想に燃える新國家の生誕を見るに至れり、是れ實に東亞永遠の平和を確保するに一大礎石を加へたるものにして、其の間に於て不撓不屈の意氣を以て寒天荒土にありて能く新國家の保境安民に任じつゝある軍隊將士の絕大なる勞苦に對しては如何なる言辭を以てするも、吾人の感激の意を盡し得ざる所なり、國民各位は愈々不退轉の覺悟を以て建國の理想實現に努め、以て有終の美果を揚する所有らざる可からず、幸にして爾來諸政着々として整備し、內には不逞の聚漸く德化に歸服し、外には滿洲國成立發達の必然性が次第に諸國の理解を深めんとし、其の堅實なる發展を進むるは眞に同慶に堪へざる所なり

さりながら建國の宏業に伴ふ困難亦固より容易ならず政治、外交、社會等百般に亘りて問題は山積何れも迅速なる解決を俟てり、此の多事多端なる難局に處して能く盤根錯節を斷ち、遺憾なく成果を收むるは必ずや先づ人の和を以て其の要諦となす。而して文武官民一致上下協力して王道主義の實現に精進し、內は境內一切の民衆をして喜々として春臺に登るが如くならしめ外各國に對しては飽く迄獨立國家としての尊嚴を確保すると共に、努めて協調を旨とす可く、殊に日本に對しては過去の歷史に鑑み建國經過に顧みて固より特殊の關係にあるもの、將來永遠に亘り、絕對に離る可からざると共に、東亞永久の光榮と平和を頒ち以て世界平和の典型たるを期せざる可からず、微力ながら任を拜し感激に堪へず、唯だ至誠一貫、幸ひ神明の加護を享くるとして新國家に對し力の限りを効せんと欲す、冀くは官民各位の懇切なる御指導と御援助を賜らんことを

尙同氏は奉天に一泊、十二日午後三時十五分發「ハト」にて赴任の豫定である

御進物に森永のビスケット各種
よい菓子を安心して買へる店
森永ベルトライン
吉野町　日新堂
6022

無殘！白晝自宅で邦人妻女慘殺さる
頭部を碎き腹部は庖丁刺し
犯人難なく捕る

慘劇……慘劇、血腥ひ、新京の街、連續、連夜の拳銃所持の殺人、傷害、强盜事件が次ぎ／＼と繰返され、愈よ市民は恐怖に襲はれてゐるが、十一日の紀元節の佳節に邦人婦人が白晝自宅で頭部、顏面、五ケ所に斧を打込まれた末、腹部に八寸余の出刃庖丁を深く脊に突拔ける程刺込み室内は朱に染り、見るも無慙の慘殺事件があつた、屆出に接した新京署は直ちに活動を開始犯行屆出後僅か三時間二十分にして犯人を逮捕した

主人が不在で惡心を起した
元山形屋のボーイ

十一日午後四時頃市内永樂町一丁目四番地滿洲國々務院秘書處文書科勤務小谷網吉氏妻ユキ（四〇）が自宅奧六疊の間で何者かに頭部

「顏面」を、五ケ所に斧を目茶々々に打込まれ、腹部中央少し上に止めの出刃庖丁を深く脊に貫く程强く刺込まれ、室内は血に染り見るも無慙に殺害され現金五十圓金側時計を强奪してゐるを、勤務先から歸宅した、主人網吉氏が發見、氣も失はんばかりに打ち驚き顏色青ざめ午後四時三十分新京署に急報した、同署では直ちに市内に非常線を張り刑事の非常召集をなすとともに倉田司法主任は部下を督し現場に急行細密な

「檢視」を行つた犯行現場にあつた粉刀煙ルビークイン袋から端緒を得、同署刑事の大活動の結果犯行屆出後僅か三時間二十分で犯人を逮捕した犯人は本籍　春縣石碑嶺住所同上農業厲文和（三〇）で、昨年二月來京し市内東五條通十六番地下宿業山形屋のボーイとして傭はれ、十二月同家を出て本年一月十八日請負業柳田方に傭はれてゐた、その後郷里に歸つてゐたが去る六日再び路金十圓を持ち就職の目的で來京したが

「性來」賭博好きな同人は十日夜入船町四丁目四七番地朝鮮人白化實方で賭博を開帳し所持金を卷上げられた、同夜は無一文で前記山形屋に行きボーイと一緒に一夜を明し、十一日午前十時頃被害者小谷氏に就職運動の爲め訪れたが主人不在中で婦人ユキと話してゐたが、婦人が明日は主人が居るから來たらよい旨を告げ歸る際い、發作的に金がほしくなり前記の犯行に出たものである

宮中の紀元節

（東京十一日發國通）二千五百九十三年の紀元節に午前九時より秩父宮殿下をはじめ各皇族、齋藤總理以下各國務大臣、倉富議長、淸浦伯以下前官禮遇等參內し賢所に參列、天皇陛下には午前九時半御束帶にて出御、三條掌典長祝詞の後天皇陛下御告文を奏御され、午前十一時御儀を了つた
尙ほ宮中賀宴は正午より豐明殿にて天皇陛下が陸軍樣式御正服にて出御の上各皇族、外國使臣、文武官參列し、優渥なる勅語を賜ひ、齋藤總理露西亞大使が奉答した

盜んだ足で質屋へ
引返して賭博場へ

犯人は殺害後金時計、赤皮生財布、現金七圓、婦人用オーバ黑色一枚をもち、同家を逃走し、城內三馬路質屋業永衡茂方に至りオーバを十圓で入質し再び以前の賭場に歸り前記場所で賭博を開帳してゐたものである

犯人逮捕迄の新京署の苦心

事件發生から逮捕にいたる經路をたどればこうである、急報と共に倉田司法主任は

「現場」に急行、檢視を行つた結果、慘忍性をおびた犯行並に金品を强奪してゐる關係上犯人は日本人でなく支那人であることを突止ると同時に犯行の現場にあつた粉刀煙ゐる（ルビークイン）のあき袋並に卓上の湯吸茶碗三ケ、生果子納豆三井と記した贈物があつたを認め、犯行前來客があつたことを知り、同家に出入る商人三井に就き搜査を開始した處三井は新京百貨店階下三井吳服店主人の母田村ツテと判りツテに付き調べると、同人は當日午前十時から午後二時迄同家を訪れた、その時一人の支那人が午前十一時頃同家を訪れ、自分が歸る時（午後二時頃迄）おつた、隣家司法部法務司長栗山氏宅に洗濯屋（大和ホテル）が午後二時半頃洗濯物を頂け歸つたこと、納豆生果子に就き調べを進めた結果、前記支那人が最も犯人として有力な點があると斷定し、右犯人に就き所在搜査を開始したが、全く不明で第二段第三段の

「搜査」に移り、身元調査の結果犯人は女と賭博場に出入することを突め止た、なほ前夜賭博場で九十圓を取られた旨山形屋のボーイに話したことから市內賭博場に手を延ばした結果同八時入船町四丁目四十七番地朝鮮人白化實方で賭博開帳中を平林警部補谷口刑事の一隊が逮捕した

氣の毒なことを
栗山法務司長夫人語る

小谷氏と壁一枚にある滿洲里司法部法務司長栗山氏妻女は語る

只今小谷樣から聞き初めて知つたことです、午後二時頃は御婦人の方が坊ちやんをお連れして御訪問してゐた樣でした、時々話し聲がしてゐましたが、それから僅かの間と思いますが（午後二時半頃）洗濯屋さんが私方に來つて小谷樣のお宅がしまつてゐるからおあづかりして呉れと私方に洗濯物を置いて行きましたが、その間私は奧の室に居りました、關係上別に話聲も聞えず極靜かで悲鳴だの叫び聲だのは少しも聞えませんでした本當にお氣の毒なことです

ルビークインが逮捕の端緒に
倉田司法主任語る

殺人犯人檢擧に際し倉田司法主任は語る

慘忍性の犯行から押して日本人でないことを第一番に氣づき、次ぎに粉刀煙（ルビークイン）のあき袋があることに最も力を入れると共に犯人は全家と相當知合であることを突止め、全主力をルビークインに集中した果せるかな犯人はルビークインと關係があり、且つ犯人が同家で吸つたことが次ぎ／＼と判明し、順調な搜査が進み、犯行屆出後僅か三時間二十分で逮捕されたことは部下の努力と檢視の綿密にあつたものと思ふ、特に一般の方々に申しておきたいことは如何なる事件でも當局が檢視前に手を入れないことが犯罪搜査上最も重要なことであるからその點心掛け屆出を速にしてもらひたい

寫眞は殊勳の倉田司法主任

巡廻中の我が兵
昨夜南嶺で討たる

十一日夜南嶺に假駐中の步兵の一人が匪徒の兇彈に斃れた椿事がある。本月六日以來南嶺の軍用電線が屢々何者かに切斷されるので同地に假駐中の人見枝隊步兵第十〇第〇隊第〇中隊の上等兵森下重四郎氏以下五名が午後八時過ぎ當番に當り保線及び偵察に巡廻中、同八時三十分故倉本少佐の墓碑附近で闇中から突如狙擊され森下上等兵は頸動脈に賊彈を受けて人事不省に陷り、一方戰友は賊の搜索に努めたが闇に紛れ遂に取逃がした、森下上等兵は本隊　送り手當を加へたが其甲斐なく九時頃遂に絕命した、氏は岡山縣川上郡落合村特廣秀太郎氏の長男卽日伍長に進級した、人見枝隊は十三日某方面に出動を前にし此椿事に遭ひ其他末等は在鄉軍人會新京分會副會長下德直助氏及び在鄉軍の人々に依囑し十二日午前三時頃に火葬に附し同午後二時祝町太子堂で告別式を執行した尙森下伍長狙擊犯人は逃走した附近の狀況などより推して同地に駐屯する〇〇〇〇の內にあるらしく憲兵隊は搜査に努力をつゞけてゐる

何柱國執拗に
九門口奪回を企つ
新僞勇軍を配して

（山海關十一日發國通）張學良の命令によつて何柱國は一週間を限り九門口を奪回すべく第九軍の正規兵と鄭桂林の匪軍とを合し混合軍を組織し一月上旬より二月上旬に亘つて數回の逆襲を行はしめたが、我軍の爲擊退せられて遂に目的を達しなかつた、之れを聞いた學良は何に對し問責を發した爲、何は自己の無能に窮し此の失敗は鄭桂林の無能に在りと報告すると共に賀家庄方面に在つた鄭軍を與城縣下の北清山に移駐せしめて面子を立て、鄭軍の代りに僞勇軍第六旅崔某の指揮する數百の匪軍を移駐せしめ改めて九門口奪回に當らしめる事となつたと傳へらる

便衣に身をつゝみ
叛將丁超着く
更生の希望に輝やく彼れ

新京に於ける滿洲國の公正なる軍事裁判を受けるべく、さきに歸順した叛將丁超は日滿官憲の嚴重警戒裡に十一日午後三時三十五分新京驛着、ハルビンから護送をされて來た滿洲事變勃發當時吉林軍の一部を率ひて

「逃走」しハルビンを中心に反吉林軍として蹶起した彼は一時飛ぶ鳥も落す勢であつたが一度び長谷部旅團のため双城堡において痛擊を受くるや、忽ちにして敗走し其後東部線一帶に出沒して良民を苦めてゐたものである、新京驛に下車した彼は粗末なる黑い便衣に身を包んで元兇なりし當時の面影も失せて今はたゞ更生の第一步をたどるべく希望に輝くのであつたが思ひなしかその姿は面やつれして今はたゞ嚴正なる軍事裁判の結果を待つべく、ひたすら謹愼の態度を持して穩かに見えたのは殊に人目を牽くものがあつた、一行は二等待合室で少憩の上、直ちに新華旅館に入つたが武藤關東軍司令官、溥儀執政始めた滿洲國大官に親しく面會して

「謝罪」の上、來る十四日軍政部總長室で開かれる軍事裁判を受けることになつてゐる

自分の不明を漸く知り得た
歸順の動機其他につき人間味をかたる

判將丁超は旅長、參謀長らを帶同して新京驛に下車するや出迎へた新聞記者團と二等待合室で會見し、歸順した動機その他について如の如く語つた

私は此度び何故歸順したかについては一通りお話して置く必要があらうと思ふ、私の今度の決意については滿洲國の友人からいろ／＼勸められそうして世界の大勢ともう滿洲國の現狀を說明されて自分の不明が覺つたためである、私の過去は良民を苦めるよりほか何物もなかつた、私の存在はたゞ社會の外毒そのものであつた、今度の歸順によつて今後良民の恐怖を一掃したいといふ氣持もあつたなほ撫順には當年取つて八十六歲の老母がある私も一個人間としての魂を持つてゐる、唯だ二日でも歲老いた母に孝養を盡したいといふ切なる念願があつたためでもある

滿洲國兵に
外出證を發給

最近頻發する滿洲國軍隊正服の强盜事件で滿洲國軍に對する惡評一般に流布され軍政部では既報の如く日滿憲兵首部警察廳と協力兵營の外出に際し武器を携帶せしめざることゝしたが更に今回公出證及び外出證を發給し外出の取締りを嚴にすることゝもなつた

鄭匪軍を
我〇〇支隊討伐中

（錦州十一日發國通）九日早朝綏中西方馮家屯、四家甸子に現はれた鄭桂林軍の討伐に向つた我が〇〇支隊は同日午後敵を四家甸子に完全に擊破し同夜は同地に宿營し十日早朝より更に附近の土頭山及び南方部落に集結してゐた鄭桂林軍五百餘の討伐に同ひ猛烈なる攻擊を續けてゐる

米大西洋偵察艦隊
當分太平洋滯留

（ワシントン十日發國通）太平洋艦隊と合同し目下太平洋で海軍大演習に參加中のアメリカ大西洋艦隊偵察艦隊は經費節減の名の下に演習終了後も當分原地に引揚げず、更に其の期を延長して來年七月一日まで太平洋岸に滯留する事となつた

滿洲派遣軍に
眞綿御下賜

（東京十日發國通）皇后皇太后陛下は滿洲に在る我派遣軍御慰問の思召しを以て眞綿御下賜の御沙汰有り、大谷少將は午前十一時一木宮相を經て之を拜受した

旅順後任市長
候補者決定

（大連十日發國通）紛糾に紛糾を極めた旅順後任市長選擧市會は十日午後二時から行はれた結果、第一候補は決選投票の結果米崗規雄氏、第二候補東畑英雄氏、第三候補津田元德氏と決定、直ちに監督官廳に申達した

遺骨南下

十二日午後三時三十五分着列車にて第〇〇隊遺骨三体ハルピンより來京同四時三十分發列車にて內地還送の爲悲しき凱旋の途に上つた

ポンプから
水が溢れ斷水

十一日附屬地外第三水源地に於て水吸上用ポンプ据換へ爲ポンプの運轉を中止した處第三井戸より水が溢れ出てポンプ室に流れ込み水深一メートル半に達してゐる、これが爲十二日早朝來斷水となつてゐるが他方事務所水道係では直に滿洲側より消防用ポンプを借受け目下應急手當中で十二日中には復舊の見込である

公主嶺の紀元節

（公主嶺支局發）白皚々滿地雪に包まれた公主嶺における嚴義深き紀元節當日の次第は左記の通りである
午前九時三十分から小學校に於いて國旗掲揚式ついで拜賀式擧行
同十時半より公主嶺神社に於いて紀元節祭同十一時國旗掲揚式次いで神社前廣場を起點として軍隊警察少年團小學生在鄉軍人一般官民の順序で大旗行列開始
同午後一時から公會堂で日滿官民合同の祝賀宴　催

寒稽古納會

新京警察署寒稽古武道納は十二日午後零時から同署武道場で華々しく擧行された

高等科生筆記試驗に
新京署より九名合格

過日警察官幹部養成の爲め關東廳で行はれた高等科生の筆記試驗には新京警察署より受驗した者十六名の中合格者九名で約半數以上の優秀な成績を獲得したが右は受驗資格者三百數十名中四十餘名採用の難試驗である、合格者九名は將來警部補として活躍すべき新進氣銳の士で署員一同から非常に期待されてゐる
尙ほ合格者氏名は左の通りである
豐田熊勇、澤田岩三郎、北村公明、泥谷榮一、池永喜一、西條磯七、大湊德四郎、竹松良一、長沼林夫

奉天競馬場
經費十萬圓說擡頭

奉天都市の急激な膨脹から奉天競馬倶樂部の競馬場が移轉の止むなきに至り砂山先に土地を擁して經費六萬圓を投じ一大競馬場を新設すべき計畫があることは既報の如くであるが最近に至り同計畫に更に一步を進めて折角新設するなら「滿洲一」を誇る大々的の完備せる一大競馬場となすべしとの說が擡頭し經費十萬圓を以つて模範的のものとせんとの意嚮らしきも同倶樂部として現在の處經費の捻出に惱まされてゐる

自動車事故

十一日午後四時卅五分頃城內六馬路に於て自動車（八三號）が朝鮮人一名（男）を負傷せしめて逃走せんとしたが直ちに逮捕された

リンドバーグ家に
又もや脅迫狀

（バージニヤ州ロアノーク九日發國通）愛兒オーガストが誘拐慘殺されて未だ一年も經たぬに、リンドバーグ家に生後七ケ月の第二子をも誘拐するぞと脅かし、五萬弗をせしめやうとする脅迫狀舞込み、さすがギャング橫行のアメリカにも異常の衝動を與へて居る、警察團は脅迫狀の文案通り五萬弗の小切手を指示の場所に置き、監視を續けて居る

ザール地方の大火

（ケルン十日發國通）十日夜ザール地方のノイエンキルヘンで同地方の瓦斯タンクが突如大爆發し所屬石油貯藏所並に附近の民家約五十軒余が滅茶苦茶に破壞され、火炎天に冲し、實に卅哩の遠方より望見出來る程炎々と燃え上つた

高山署長催宴

高山新京警察署長は在京新聞通信および雜誌關係者を十一日午後六時から料亭曙に招待懇親宴を催した

人事往來

▲増岡少佐（奉天憲兵隊長）十一日午後八時來京
▲谷本少佐（錦州憲兵隊長）同上
▲金憲立氏（黑龍江省市政局長）十一日午前八時四十分ハルビンへ
▲築柴中將（參議）十一日午前九時南行
▲佐々木大佐（關東軍司令部）同上
▲佐々木大佐（第〇〇團參謀）同上
▲高橋中佐（第〇〇團參謀）同上
▲酒井清兵衞氏（吉長、敦圖線代表）同上
▲王靜修氏（軍政部次長）十二日午前八時來京
▲沈瑞麟氏（中東鐵路理事長）十二日午前八時四十分來京
▲丁崇熙氏（中東鐵路顧問）同上
▲原少佐（新京憲兵分隊長）同上
▲島本大佐（ハルビン憲兵隊長）同上
▲施履本氏（外交部北滿特派員）同上
▲宇佐美勝夫氏（滿洲國顧問）十二日午後四時來京豫定

氣溫と天氣

十三日の天氣は南西の風晴十二日の氣溫最高零下十一度七、低二十四度

謝近火御見舞
祝町五丁目
田代元三郎
小野池芳三
幸昇號
中村正行
羽田地利一
吉川京子
島瀧榮治
大原光太郎

謝類燒御見舞
小吉藏一
祝町五丁目
避難先　東四條通二〇　山本方

謝近火御見舞
高等下宿　東屋
沖津彌重
祝町五丁目十四番地
電話三七二一番

滋賀縣人ニ告グ
今回左記ノ通リ縣人會發會致シ候ニ付テハ御案內漏ノ方モ有之ト存ジ候ニ付キ準備ノ都合モ有之候ヘバ至急御申込ミモ被下度此段廣告候也
一、日時　來ル二月十五日午後五時
一、場所　賓宴樓
一、會費　金二圓也
一、申込所　東一條通阿曾時計店（電話二六二四番）

冬期も殘り少なになりましたに依つて
各種毛皮製品に對し
二割引斷行します
エヌ、エス、ペトロフ商會
新京日本橋通三〇

▲松竹蒲田二年度の映畫
▼文壇の雄……細田民樹傑作　中央公論社發行婦女界連載小說
島津保次郎彫身の大監督▲
生活線ＡＢＣ大會　前篇後篇　廿卷　一擧公開
及川道子　川崎弘子　田中絹代　筑波雪子　澤蘭子　泉博子　若水照子　江川宇禮男　山內光　新井淳　共演
時代劇　下加茂ナンセンス　丁髷便衣隊　小泉嘉輔　大林梅子主演
所日限　オールスタ　キャスト……十三、十四日
料金　大人七十錢　軍人學生四十錢　小人二十錢
◀伴奏週間▶
長春座
新京興行聯盟社

淒艶紅涙双 (二〇四)

鈴木彦次郎作 飛鳥久緒畫

——夜に入ると、全軍の氣勢、益々昂り、蒼龍窟に向かつて頻りに此の氣運に乘じ、一擧、長岡を回復しては——と、進言する者がおほかつたが、深沈大度の蒼龍窟は、よく、彼等の兵力を比較しこの儘、追撃する時は、むろん、敵に包圍される恐れをかんじ斷乎として、その説をのけ、今町には少數の守備隊を留めたまゝ、軍をひきゐて坂井安田に引揚げ、充分に、兵を休養させた。

「援兵ぢや、援兵ぢや、長州の援軍が、到着したぞ。」

今町の敗戰以來、士氣頗るふるはなかつた西軍の陣營は、その報告を聞いて、まるで、ひでりに雨を得たやうに、歡喜にもえたつた。

沈着な山縣參謀まで思はず營外にたち出て、はるかに聞えてくる勇ましい進軍太鼓の音に、耳を傾けてゐた。

——六月十日の眞晝間である。

間もなく、炎天下、まき上がる砂塵のうちに、武裝も凛々しい一隊が、果然、姿を現はした。

これぞさきに京師を進發した奇兵隊第七小隊とはるばる長州から海路越後に到達した奇兵隊第八小隊干城隊盤石隊の一行であつた。

兩軍は、柏崎で合體し、軍容、一層あがつて、第七少隊三浦五郎の指揮にしたがひ、長岡をさして道を急いできたのである。

困ばいしつくしてゐた西軍は、いまや、豫期以上の、大砲少銃、彈藥、兵糧を得たのだ。「わ、わアーツー!」

援軍は、たちまち、渦卷く歡呼の聲に包まれた。

山縣參謀も、喜びの色をつゝみきれず、明かにわらひながら、三浦隊長を迎へて營内に伴なつた。

本隊の將卒は、還來の誰彼と、互ひにその後の噂を語り合つては、しきりに打ち興じてゐる。

然し、雄馬は、別して、舊知の人もない、一人、まごひを離れ、改めて、越の山河をしげしげ見入乍、無限の感慨にふけつてゐた。

「星合とこれ星台、何としてゐるのぢや」

「はつ。」

呼ばれて、ふりむけば、すでに目のふちを赤く染めた三浦隊長が虎髯をしごきながらいゝ氣嫌でたつてゐる。

「ワツハツハハ……漸く、望みの地に乘り込んで、感慨無量。嬉ぢやな、嬉ぢやな、敵はなかなか頑強なさうぢやな、思ひきり働けるぞ」

「はつ、それで安心致しました——といへば、苦戰してゐた味方に對し、甚だ相濟まぬ申條ですが手前一個としてはまだ敵地へ踏いらぬ前に長岡勢が潰滅したんでは切角の望みも絶えてしまふのです。ずゐぶん氣を揉んでおりしたよ。」

「いやア、それは俺も同感だよはるばる、京都から、やつてきて戰爭が濟んだんぢやア力瘤もぬけるわい、アツハツハハ……時に星合!俺が紹介するから、一應、山縣參謀にも逢つて、話をしてみたらどうぢや。」

「はつ、手前もおねがひ致したいと思つてた矢先、よろしくお願み申ます。」

「うむ、ぢや、俺と一緒に來るがいゝ。」

隊長は、雄馬をうながして共に本營に至り、山縣參謀に引合はした。

「おう、星合氏か、委細は、廣澤の手紙で、承知してゐるよ、敵はさすが河井蒼龍窟の率ひるだけあつて、なかなかしぶとい、大分骨が折れますそ、たゞ[illegible]誠忠の御志は、充分に、總督へも申上げ幾分でも、貴藩のため、お役[illegible]たしますから、大いに、御健鬪をおたのみ申すぞ。」

けふの運勢

二月十三日 月曜 庚戌 先勝 成 心宿 舊正月十九日

- ●一白の人 思ひ惑ふて何事も蛇蜂取らずに終る警戒日 庚と亥と子が吉
- ●二黑の人 心靜かに成行に任すが安全新計畫は失敗す 乙と丁と子が吉
- ●三碧の人 自重すれば災を免れ福祿廻り來ること近し 丙と庚と亥が吉
- ●四綠の人 不滿を抱かず自己の分限に安んずるが第一 庚と亥と壬が吉
- ●五黄の人 本業以外に手を染むれば傷の付くことあり 乙と丙と壬が吉
- ●六白の人 才力以上の企ては失敗を招く事定業は大吉 丙と丁と申が吉
- ●七赤の人 將來の計を樹つるに最良の日家道繁榮の兆 丙と申と丑が吉
- ●八白の人 急ぎて邪路に踏み入らぬ樣良進するが肝要 卯と丙と丑が吉
- ●九紫の人 苦勞を重ね滯り勝ちなりし事も成就する日 戊と亥と壬が吉

安くて正確な實用腕時計 多數入荷
最新型眼鏡 廉價提供
金華堂時計店
吉野町二丁目 電話二六四五番
時計修理は正確に迅速に致します

感冒解熱 特効藥
實効散
冬を恐れぬ近代人の颯爽たるプロフキルよ よしや感冒に犯されても實効散でノック・アウトするといふ自信があるからだ。
定價 二十錢 五十錢 一圓 二圓 五圓
全國有名藥店にあり
本舗 東京市神田區錦町 實効散 師岡天然堂 振替東京一三七二番
100

タバコのみの
歯磨スモカ
煙草 化粧品 藥店にあり
521

在新京人名錄
新京概要並に事業と人物紹介
(定價金壹圓也)(發行期日二月)(初旬豫定)

弊社は嚢に奉天に於て昭和二年より三回に渉り在奉天人名錄を發行し各方面より多大の好評を博し今や奉天に於て市民各位の座右銘であり且つ新在任者一般旅行者の參考資料となつた

滿洲國建設以來新京の發展は實に目醒ましきものがあるに鑑み茲に感ずる處あり在新京人名錄を刊行せんとす。

其の內容は 新京の概要(沿革、氣候、位置、交通、人口、市街、外交、行政、司法、通信、敎育、警察衛生、商業、工業、農業、畜産、通貨、金融、度量衡、諸稅、土地、神社宗敎、主要機關、言論機關、地方委員會、商工會議所議員、諸事業と人物、名所舊跡等)並に在住する世帶主の氏名、住所、電話、職業、本籍地等を全部網羅し五十音別に部別集錄し、無料掲載す、世帶主以外の各位にて希望の方は左記樣式に依り御通知あり度し(但し通知期限二月十五日迄新京支部宛の事)。

本書發行の曉は各位座右の資となり尚一般旅行者等の利便は實に大なるものあると信じ敢て刊行せんとす、大方の諸彥本書發行の趣意に御贊同の上本稿完成の爲め一臂の御助力御援助を賜はらんことを、

左記

氏名、住所、電話、商號、又は職業、本籍地、町村迄通知の事

昭和八年二月
奉天驛前 內外新聞雜誌無料縱覽所
發行所 滿洲事情社
責任者 中島一郎 電話四五九八番
新京東一條通五番地(巴旅館內)
滿洲事情社新京支部

大阪商船出帆
門司、神戶(大阪)行 (每偶數日午前十時出帆)
うらる丸 二月十四日
はるぴん丸 二月十六日
香港丸 二月十八日
うすりい丸 二月二十日
ばいかる丸 二月廿二日
●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案內所
船車連絡切符(往復切符八割引、汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月)
大連、門司、神戶間乘船切符(往復切符八割引通用期間三ケ月)
●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船大連支店

石炭
仁和洋行
電話(三)二五八二 (三)四七一

新疊と上敷各種
表替と裏替
お電話を頂きましたら早速お見積りにお伺ひ致します
日本一サカイ式疊床製作
新京東二條通滿鐵醫院病院橫
兒玉疊商店
電話二二九〇番

近代女性の美を生かす
クラブ白粉
斷然輝やくクラブの化粧美
艶麗な白色
モダンな肌色
肌あれ霜やけを防ぎ生地からの美を養ふ冬のクリーム…クラブ美身クリーム

窯元の店
有田燒卸小賣
日田漆器代理店
香蘭社販賣所
㊂ 金龍洋行
吉野町二丁目消防隊裏 電話二七五五番
支店 ハルビン、モストワヤ 電話四五九二番
銘茶、富貴紙原價發賣

記念品 表彰品 贈呈品 御用達

高級美術寶飾商
金華號
本店 大連市山縣通二十七番地
支店 新京日本橋通六十三番地
金銀・賞洋盃 煙草具・花瓶類 茶器・置物類 美術工藝品一切
(滿洲國向美術七寶燒特賣)

鞄と靴
無批判の道を行く同業界に沈默を破て立ちし大長洋行が一九三三年劈頭に投ぜし巨彈
萬人均等しく渴望の的
見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を
大長洋行製靴部
營業部
大經路第三市場二十號
新京百貨店販賣出張所
日本橋通り日本橋詰
代表電話三七三七番
百貨店販賣部を御利用下サイ
外交員募集——市內要保證人二名

機械工具
煖房材料
水道用品
衛生陶器
油脂塗料
東華洋行
長春日本橋通六〇
電話三三五七番